

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	11
事業名	都市計画経費	会計	款	項	目
		一般	8	4	1
施策	1	安全・安心なまち	課名	建設課	
	1-2	住みやすいまちをつくる	係名	都市計画係	
	1-2-1	市街地・居住環境の整備			
主要施策					

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	東員町	目的 (対象がどのような状態になっているか)	土地利用や都市施設などを適切に定めることで、都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、計画的なまちづくりを推進する。
事業内容		都市計画マスタープランの推進を図り、計画的な都市整備を図る。		

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)
	1							
	2							
	3							
	4							
	5							
			平成30年度 (決算)		令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)		
全体事業費 (千円) A+B			10,024		2,300	2,801		
財源内訳	直接事業費 A		4,084		122	293		
	うち一般財源		4,071		109	280		
人件費 (千円) B			5,940		2,178	2,508		
内訳	一般職員 (人・千円)		0.9	5940	0.33	2178	0.38	2508
	臨時職員 (人・千円)			0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画		③取組の課題	新たな「まちづくり」が効果的・効率的に実施できるよう、都市計画法等の規制緩和を関係機関に働きかける。
②R1年度に実施した取り組み	都市計画マスタープランの推進を図り、計画的な都市整備を図った。	④今後の改善計画	長期間事業化していない街路等の見直しを検討する。